

2006年度の日本人会理事の皆さんも無事選出され今月から実質的な新年度がスタートします。今回は3年の長きに渡りご活躍された会長・副会長も交代し新しい陣容で会運営をされるわけです。新理事の皆さんは本業もありながらのボランティア活動、内容も多岐に渡りご苦労も多いかと思われすが何事も経験、がんばってください。ご活躍期待しております。

T.N.



会長就任の挨拶

この度、2006年度 第1回理事会にて選任され、日本人会会長に就任いたしました。宜しくお願いたします。

会長という重責に身が引き締まる思いをすると共に大変、光栄に思います。

昨年度1期目は、副会長、総務部長を担当し、会長を補佐すると共に、総務の業務を副部長、事務局員の皆さんと一緒に、日本人会の勉強をさせて頂きました。今般、会長という重職になり、まだ何が私に出来るか不安な面もありますが、各理事、監事の皆さんと共に日本人会活動のリーダーとして、精一杯頑張りたいと思います。

さて、現在グアムを取りまく環境が、大きな転換点を迎えているように思います。

在日米軍の再編に伴い、沖縄の海兵隊員8000人とその家族、



合計17,000人のグアムへの移転が日米両政府により最終報告がされました。その予算も莫大なもので総額102億7000万ドルであり、米軍に関連する施設が、移転に先立ち整備される事となっており、日本企業のグアムへの新たな進出も考えられます。又、日本人観光客も昨年95万人強が、今年は徐々に100万人以上へ増加する予測がされています。今後グアムに在住する我々にとっても大きな影響が予想されます。この様に時代と共に環境の変化に柔軟に対応する事も日本人会にとって必要と考えます。

今年度の活動につきましては、重要課題として日本人学校の改革の推進、最大のイベントである、秋祭りへの対応準備、各部の年度活動計画の着実な推進などがあります。

日本人会の目的である「会員相互の親睦、知識の涵養、福祉の増進及び日・グアム親善ならびに地域社会への貢献を図る。」この原点に立ち返り、理事、監事、事務局が一丸となって、日本人会の益々の発展と会員の皆様から更に喜ばれ、親しみやすい会となれます様、明るく、元気に、楽しく、精一杯努力する所存ですので、会員皆様よりの建設的なご意見、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第20代 日本人会会長 勝野 賢

2006年度 各部担当理事

【写真提供：SATOK CO.,LTD】

会長	勝野 賢
副会長	ジョージ ジョンソン
書記	高柳 健二
会計	田中 哲男
<各部担当理事委嘱>	片山 彰
教育部長	(敬称略)
副部長	高柳 健二
文化部長	前田 裕子
副部長	杉本 幸一
商工部長	大竹 節子
副部長	峰岸 睦子
渉外広報部長	今井 裕子
副部長	服部 喜弘
青年部長	青木 一美
副部長	今津 裕輔
総務部長	安藤 潤
副部長	ジョージ ジョンソン
会計部長	下條 由香
副部長	池端 茂徳
監事	逆瀬川 豊
	田中 哲男
	菊地 弘典
	片山 彰
	井上 直之
	鳥井 義惟
	タイタノ 若葉



【後列左から】 安藤潤、下條由香、前田裕子、青木一美、逆瀬川豊、片山彰、今津裕輔、服部喜弘、池端茂徳
 【前列左から】 今井裕子、峰岸睦子、鳥井義惟、田中哲男、高柳健二、勝野賢、ジョージジョンソン、大竹節子、タイタノ若葉、杉本幸一
 【欠席者】 菊地弘典、田村勝、井上直之 (敬称略)

第13回定例理事会議事録

日時 2006年4月20日 12:30～
場所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」
出席者 (理事) 13名 (監事) 2名 (傍聴) 1名 (欠席) 6名
議題

1. 前回議事録承認 中嶋副会長
異議なく承認された。
 2. 各部報告
 - (1) 教育部 高柳部長
 1. 学校理事会より報告(3月21日、4月4日、4月11日開催)
 - (ア) 補習校の校長に森本洋子さんが着任。4月1日の入学式から業務開始。生徒数117名でスタート、またプリスクールの開始が早まり今年度は4月15日から生徒数17名でスタート。予定を上回る申し込みのため教員を1名増員。会話クラスは現在15名。
 - (イ) 全日制4月13日に入学式。小中学部66名、幼稚部12名でスタート。
 - (ウ) 学校理事会体制の変更。5月の新体制より両校のPTA会長をアドバイザーとして学校理事会に参加してもらう。
 - (エ) 2006年度予算を承認した。
 2. その他
 - (ア) 全日制、補習校、理事会、PTAの各活動への理解を深めるため、学校関連行事カレンダーを作成、配布。
 - (イ) 補習校にて毎週職員会議を実施することとなり、当面間理事も傍聴する。
- (2) 文化部 中嶋部長
American Cancer Society主催のイベント"Relay for Life"の紹介。
- (3) 商工部 山下部長
特になし。
- (4) 渉外広報部 片山部長
 1. 編集会議を4月21日(金)に開催予定。
 2. 日本人会ウェブサイトのリニューアルにつき、最終作業の段階に入っている。近々、新サイトの正式アップを行うので、是非新しい日本人会ウェブサイトをご覧ください。今後の理事会にて、使用方の詳細説明を行うとともに、使用する皆様のご意見を頂きながら、進めていきたい。
- (5) 青年部 ジョンソン部長
特になし。
- (6) 総務部 勝野部長
 - ① 総会準備
4月28日(金)パシフィック・アイランド・クラブにて開催予定の総会準備として、一斉配信にて会員各位に出欠の案内、及び欠席の場合の委任状提出依頼を行なった。現在事務局にて集計作業を行なっている。
 - ② 寄付 個人会員の森本洋子さんから寄付金50ドルを頂戴した。
 - ③ 事務局備品
コミュニティールーム「ラッテ」用、パイプ椅子30脚を購入した。

- ④ グループ健康保険
27名の加入者。毎月、3、4人の割合で入会希望者が増加している。
- ⑤ 事務局保険
2006年度分NANBO INSURANCEとの保険(労災とライアビリティに掛かる)の更新を行なった。
- ⑥ 新規加入法人
SAMURAI GUAM LLC(侍)レストラン業
- ⑦ 新規購入図書
会員からのリクエスト等を考慮し、ライブラリー図書へ7冊を新規購入した。(人は見た目が9割、下流社会、さおだけ屋はなぜ潰れないのか?、祖国とは国語、カンパセーション・ピース、人生を救え!、東京タワー)
- ⑧ 来期の理事会開催について
総会後の第1回理事会は、5月4日(木)、第2回理事回は5月25日(木)の開催予定。

(7) 会計部 田中部長

*3月末会計報告		会費納入状況		累計	
3月					
法人	2社	\$ 170	111社	\$	97,990
個人	0名	\$ 0	198名	\$	7,200
準会員	0名	\$ 0	18名	\$	360
合計		\$ 170		\$	105,550

3. 総会について
第35回総会にて、好祭会(団体)、山本哲男氏(個人)への表彰寄与の推薦があり、審議、承認された。

書記 勝野 賢

第1回定例理事会議事録(未承認)

日時 2006年5月4日 12:30～
場所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」
出席者 (理事) 16名 (監事) 2名 (欠席) 4名
議題

1. 役員選出 高木前会長
日本人会会則第5条4項により、第1回理事会は高木氏が議長となり、第6条2項により2006年度会長に勝野氏が選出された。同6条により副会長、書記、会計の新役員が選出された。第13条1項により各部長が新会長により委嘱された。
2. 2006年度予算作成依頼及び各部事業計画依頼 勝野会長
* 次回理事会までに各部、前年度引継ぎ、及び予算案、年間事業計画をご検討いただきたい。
3. 次回、第2回理事会は5月25日(木)に開催予定。

書記 田中 哲男

【広告】

在ハガツニャ日本国総領事館からのお知らせ

～海外での投票は登録申請から～

平成18年3月7日、「公職選挙法の一部を改正する法律案」が閣議決定され、通常国会に提出されました。国会の審議を経て法律が成立し、施行されると、海外在住の皆様が、衆議院議員小選挙区選挙、参議院議員選挙区選挙、補欠選挙及び再選挙への投票ができるようになります。

但し、実際に海外で投票を行って頂く為には予め、在外選挙人名簿へ登録し、在外選挙人証を取得することがこれまでどおり必要ですので、登録を希望される方は、下記をご参照のうえ、当館窓口へお越し頂くようお願い申し上げます。

1. 在外選挙人名簿の登録資格
 - (1) 年齢満20歳以上
 - (2) 日本国籍を有する方(重国籍者も登録資格がありますが、日本国籍を失った方は対象になりません。)
 - (3) 当館管轄区域内(グアム島、北マリアナ諸島)に引き続き3ヶ月以上住所を有する方

2. 必要書類
 - (1) 本人確認の為の書類
原則として有効な旅券を提示して頂きます。
※但し、滞在許可の更新等で旅券を政府機関に預けている等の理由で旅券を当お持ちでない場合は、自動車運転免許証、グアムID、グリーンカード等を提示して頂きます。
 - (2) 当館管轄区域内に引き続き3ヶ月以上住所を有することを証明する書類(但し、在留届を提出済みの方は不要)
3. 申請に伴う注意事項
 - (1) 申請者は、本人又は同居家族(在留届の氏名欄及び同居家族の欄に記載されている方)に限ります。※詳細はお問い合わせ下さい。
 - (2) 転出届けが未提出の方は、市町村役場での申請を行って下さい。
 - (3) 在外選挙人証の交付まで、概ね2ヶ月程度が見込まれています。

【お問い合わせ】

在ハガツニャ日本国総領事館(領事班)
 電話: 646-1290 FAX: 646-1490 メール: infocgj@ite.net

第35回日本人会定時総会議事録

日時: 2006年度4月28日 19:00~21:00
 場所: パシフィック アイランド クラブ

- 1. 開会宣言
- 2. 議長選出

推薦により、グアム サンコー トランスポーティションの野口雄充氏が選出された。

3. 総会成立宣言

法人	111社	1315票
個人	198名	198票
持票数合計		1413票
委任状を含めた出席数		1058票

グアム日本人会、会則第7条第3項に従い、総会の設立が宣言された。

4. 第35回日本人会定時総会での挨拶
 在ハガツニャ日本国総領事 小林 誠

昨年8月総領事として着任し、グアム日本人会の名誉会長をお引き受けしております小林です。第35回の節目の総会に出席させていただき、誠に光栄に存じます。皆様にご心配をおかけ致しましたが、この度日本での治療を終え、今週初め無事に帰任致しました。また、皆様と一緒にグアムでの日本人会の活動に積極的に参加させていただきましますので、宜しくお願い致します。

最近、日本のニュースにおいても沖縄海兵隊の移転問題でこのグアムが注目されております。この8千人の海兵隊の移転は、グアムにとっては、極めて影響の大きい問題であり、長期にわたりグアム社会に大きな変化をもたらすものだと思います。このグアムの発展にとり貴重なこの機会は、グアムと日本人が共に協力し、親密な関係を構築できるまたとない機会でもあると思います。このような時期に日本の総領事としてこのグアムに勤務できることは、大変な名誉と感じており、皆様と共にグアムの発展に取り組んで行きたいと感じております。

さて、当地日本人会の皆様の活動は極めて活発で、日本人学校、補習授業校の運営、グアムの島民が一つになり参加する大規模文化行事である秋祭り、アート&クラフト・フェアの実施、図書館等の管理運営等活発な活動を展開されており、そのご努力に心より敬意を表します。特に理事の方々は、お忙しい中、毎月一回の理事会を開催され、行事の運営等に当たってこられました。

残念ながら高木会長他今回をもって日本人会の理事職を終えられる方々に対しては、ご苦勞様と申し上げ、また新たに理事に就任される方々に対しては、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、グアム日本人会の更なる発展と会員皆様のご健康を心よりお祈りしてご挨拶に代えさせていただきます。

5. 総会議事録活動報告会長総括
 第19代グアム日本人会 会長 高木秀暢

2005年度の日本人会は理事20名、監事2名の22名の体制でスタートいたしました。この2005年度の日本人会がやろうとしたこと?その成果はどうだったか?今後何を期待するか?など少し話をさせて頂きたいと思ひます。

【1. 文化部への後押し】

文化部はもとの呼び名は婦人部でした。日本人会の会員には当然ご婦人の方も多く、皆さんが自分の趣味を紹介する会を作られ、会員間の親睦を計られる、又、子供達のためのハローインパーレード開催、現地の人達に日本文化を紹介する、アート&クラフトフェアなど、多趣、多様に渡って活動されており、大事にしなければならない部だと思ひます。

2004年度にはじめて、男性理事が文化部長となり新しい文化部がスタート致しました。この文化部を継続し発展させるための、後押しの重要な責任として中嶋副会長に文化部の部長お願いしました。良き働きをしてもらい次なるステップに進んだこと深く感謝しています。今後はこの部にいろいろな分野の方、若い方にも参加してもらい文化部を盛り上げて頂く事を期待します。

【2. 秋祭りの準備委員会の必要性】

青年部長が中心となり、毎年、秋祭りが11月末に開催されますが、年を追うごとに規模が大きくなり、2005年度には2万人の観客、グアム最大のイベントを日本人会が主催しています。2005年度は青年部長ジョンソンさん、商工部長、山下さんを中心とし大成功をおさめました。

さて、今年は初めて、全部長が秋祭りの仕事の分担の責任者となり、次回の秋祭りのための、マニュアルを作りをしました。今後益々秋祭り大きくなる可能性は大で、日本人会でマニュアルの詳細を作るにしても、今後は秋祭り委員会のような準備委員会の設立が必要かとも思ひます。

【3. 日本人学校のさらなる改革】

日本人学校も4年前の学校経営の危機的な状況は脱し、全日校は吉崎校長先生のもと現地の学校にも誇れる素晴らしい学校となりました。しかし、補習校は生徒が減る一方で、2005年度に高柳教育部長、前田副部長の2人3脚で、自分達の会社の仕事以上に、真剣に学校問題に取り組んでもらい、お蔭で補習校改革の第1歩として、新校長の森本校長先生の赴任を決定致しました。さらなる改革を進め、魅力のある補習校になることを切に期待します。

【4. 商工部の活発なる活動】

ある会員の方から、2005年度は商工部の活動が少なかつたとお叱りを受けました。もっともな事だと思ひます。商工部は将来の日本人商工会議所の卵であり、現地企業との親睦、グアム政府関係との連携、韓国、中国人会との連携と法人会員に対し、日本人会の存在感を高める仲介役を担う部。ぜひ商工部は今後、法人会員のための積極的な活動を期待します。

最後に、3年間、皆さんのご協力、ご指導、ご鞭撻を頂き、無事に任務遂行ができましたこと、深く感謝申しあげ私の総括とさせていただきます。

6. 各部報告

教育部

高柳教育部長

2005年度の教育部は、部長 高柳、副部長 前田で担当させて頂きました。教育部の活動は、グアム日本人会会則において「学校理事会に参画し、日本人学校(全日制及び補習授業校)の経営監督にあたる。」と定義されています。一年間の活動をあらためて振り返ってみると、その定義のもつ重みをあらためて実感しております。

さて、今年度の学校の経営状況ですが、幸いなことに昨年度からの生徒数増加基調を維持できたことにより、今年度はいくばくかの資金を繰り越すことができそうな状況です。しかしながら財政危機が始まった2000年度以降、老朽化が進む機器・備品類の修理・交換は最低限のレベルに抑えてきており、また1990年に開校したマンギラオ校舎そのものも老朽化の問題や、教室数が足りないために受け入れ生徒数を制限せざるをえない状況も生まれてきております。つまり、学校の継続のため中長期的視点からみた修理・改修の実施が必要となつてきております。

一方で学校運営についてですが、補習授業校では2006年度より新校長を迎え新体制でスタートしました。日本人会と補習授業校とのつながりは、イベント開催時の相互参加という直接的なつながりと、

続く

理事会を通じての間接的なつながりと両方があるわけですが、全日制も合わせたグアム日本人学校と日本人会のつながりが十分に緊密であったかという点はまだ改善が必要と感じております。来年度に向けてさらに活発な情報交換を進めていかなければならないと思っております。グアム日本人学校は、日本国内の小・中学校で行われている教育に相当する教育を行うことを目的とする全日制と国語等の学力維持を目的とする補習授業校をあわせ持つ教育施設であるわけですが、どちらもグアム島において日本人としての教養と気質を醸成していくためにかけがえのない施設です。日本人会会員の皆様におかれましては、ご子弟を通学させている・いないに拘わらず学校へのご参加、ご支援、ご協力をより一層お願いしたいと思っております。

最後になりますが、昨年9月11日に第27回の日本人会チャリティーコンペを主催させていただき、大変たくさんの方々にご参加いただきました。また会員企業様からも多くの寄付をいただいた結果、5,000ドルの収益金に達しました。この3割はハリケーン「カトリーナ」の義援金とし、7割を日本人学校会計に組み入れさせていただきました。

【質疑応答】

経済的、あるいは物理的(通学手段の確保が出来ないなど)な理由で日本語教育を受けることができないグアム日系の子供達に、日本語教育の視野を広げる意味で、補習授業校に通信教育(国語、日本語のみ)の導入を検討して欲しいとの要望があった。この件については学校理事会の提案事項として次年度に引き継ぎ、時代の流れにそって検討していくとの答弁があった。

文化 部

中嶋文化部長

2005年度文化部は中嶋、伊藤、大竹、石田の4名体制にてスタートしておりますが、本年度の活動に関して順をおってご報告します。

1. 6月8日 サークルすずめの会により、日本人学校で廃品利用よる風車作りを指導
2. 8月12日 美輪明宏文化講演会をニッコーホテルにて開催
3. 9月8日 ハイヤット・ホテルにおけるInternational Women's Clubの Japan Nightに協力
4. 9月25日 Chinese Merchant Associationの Moon Festivalにおいて日本舞踊を披露
5. 10月23日 日本レクリエーション卓球連盟が来島し卓球教室を開催
6. 10月29日 ハロウィンパレードをゲームワークスにおいて開催
7. 11月4日 第2回キルト・ショーにパイヤクラブが参加
8. 11月17日 有志による総領事婦人の歓迎会を実施
9. 1月28日 日本レクリエーション卓球連盟の主催する第1回国際交流卓球大会に日本人会として参加
10. 3月11日 オンワード・ビーチ・リゾートにて第8回アート&クラフト・フェア開催
11. 3月12日~18日 Guam Council of Women's Club主催の Women's History Month art Exhibitに参加

上記行事のほか協力事業として、現地の高校で日本語を学ぶ高校生の発表の場としての「ジャパンプール」への支援がありますが、今年度の開催が4月にずれ込み、当初2005年度の支出として予算計上していたものが会計上は次の期の支出となりました。

本年度の特色としては、日本語を学ぶ高校生にボランティアとして、秋祭り、ハロウィン・パレード、アート&クラフト・フェア等の各種イベントに積極的に参加してもらったことではないでしょうか。教える先生方にも生きた日本語を学ぶ機会として認識していただき、ご協力を頂きました。改めて先生方及び参加された高校生の皆さんにお礼申し上げます。

文化部活動は従来の婦人部活動を主体とするものですが、ご婦

続く

人方のみならず好祭会の皆さんや沢山の男性陣の協力を頂きました。ご婦人の社会進出が謳われて久しいこのごろですが、果たして男性の婦人活動への進出は如何でしょうか。参加して初めて知る行事も沢山あり、その楽しさを知るにつれこれは男ももっと積極的にならなければと実感した次第です。世の男性諸君、楽しい行事を女性だけに任せておいてはいけません。我々ももっと積極的に関与しましょう。

2005年度文化部活動に関しては、前半は伊藤副部長、後半は大竹理事という二人の大車輪の活躍があり無事年度末を迎えることが出来ました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

商 工 部

山下商工部長

2005年度商工部は、部長 山下(日本旅行)、副部長 斎藤(レオパレス)、服部(馬場コーポレーション)の3名で担当をさせて頂いた。活動内容につきましては商工部の会則に基づき、会員方の意見を尊重し、主に啓蒙教育の活動に重点を絞らせて頂いた。その背景には、日本人会登録会員(法人団体、個人会員、準会員)に対して商工部の周知度・関心度・必要性・期待性・問題点などについて日本人会商工部アンケート意見調査を行い会員皆様方のご意見を広くお聞きする事が出来た。又、その結果を参考に各専門家によるセミナーカウンセリングに結び付ける事が可能となった。世界情勢が常に変化中での海外生活、仕事に対する不安や不満を含め、意向を把握し、方向性を決定するための大変貴重な基礎資料になった次第です。

商工部活動計画

- 1) 10月26日(水)/ 知得セミナーカウンセリング
『グアム島での生活に必要な情報と安全対策』
参加人数:16名 講師:土川首席領事/立石副領事
講義内容:①通商上日本企業の利益の保護②邦人の援護、とサービスなど③外務省及び領事館の情報伝達④緊急事態発生、紛争、暴動、災害、あなたは生き残れますか! (外務省ビデオ上映)
- 2) 3月8日(水)/ 知得セミナーカウンセリング
『グアム島での生活に必要な情報と安全対策』
参加人数:9名 講師:立石副領事
講義内容①領事・領事館の業務内容(ビデオにて説明)②IC旅券申請について
- 3) グアム島安全マニュアルの作成

商工部協賛・後援及びに協力活動

- 1) ラッテ8月号、企業紹介とクレジットカードご利用方法(商工部協力)
- 2) 8月19日(金)/ 長野県下條村海外研修 (商工部協力)
『日系企業視察』※長野県下條村教育庁より寄付金(500ドル)
- 3) 11月16日(水)/日米社会保障協定セミナー(商工部協賛)
『新しい年金制度について』
- 4) 11月17日(木)/ 高橋 滋 氏 講演会 (商工部後援)
『サービスについて』

渉外広報部

片山渉外広報部長

渉外広報部といたしまして、2005年度は中心業務であります日本人会の会報誌「ラッテ」の編集発行、日本人会ホームページの維持管理、その他情報発信に関する業務に取り組みまいりました。

2005年10月よりのEメール配信の開始につきましては、各部よりのご協力、そして実務上としては、日本人会事務局のご尽力により登録と配信を行うことができました。FAXにての情報発信とあわせまして、即時性のイベントや各種情報の発信を行ってまいりました。会報誌月間の情報提供の隙間を埋めるべく、これからも継続して発信してまいります。会報誌「ラッテ」については「生活の知恵袋IN グアム」をはじめ、いくつかの新企画をスタートさせることができました。また、「会員紹介」のシリーズにつきましても2005年度にそのご紹介

続く

介が一巡しましたことから、皆様のサークルや同好会のご紹介など新たなシリーズをスタートさせる取組みをいたしておりますが、さらなる充実を目指したいと考えます。これにつきましては、とりわけ日本人会会員の皆様と編集委員ならびに事務局の絶大なご尽力をいただかねば叶わないので、引き続き強力にお願いをしたいと思います。

日本人会ホームページの改善につきましては、まだまだ道半ばの感があり、より見やすく、使いやすくするべく、また将来の拡張性を視野に入れたりリニューアルに取り組んでおりますが、これについては引き続きの継続課題として捕らえており、積極的に参画いただくボランティアの方の募集も含め新年度へのさらなる取組みを目指したいと思っております。

よりタイムリーな、そしてまた、親しみの持てる会報誌や情報ツールとして、情報の発信ができますよう、これからも会員の皆様の益々のご協力をお願い申し上げます。

何卒、皆様の積極的な参画とご支援をよろしくお願い申し上げます。

青年部

ジョンソン青年部長

青年部では、おはようウォーキングと日本人会秋祭りを担当させていただきました。6月19日のおはようウォーキングでは115人の方々に参加していただき、イバオ公園からアウトリガーホテルまでのタモンビーチ側とサンビトレスロードのごみを拾いながら交流を深めました。

2005年度の青年部活動の中心となりました第26回日本人会秋祭りは、皆様のご協力により過去最高の人手を記録することができました。2005年度の秋祭りではローカスポンサーの勧誘、抽選会など前例のないチャレンジもありましたが、青年部の田村さん、峰岸さん、下条さんと共に商工部の山下さん、斉藤さん、服部さんの力強いサポートにより無事イベントを終えることができました。青年部以外の理事の方々にも各部門を担当していただき、奔走していただきましたことを、この場をかりてお礼申し上げます。

総務部

勝野総務部長

2005年度総務部は部長 勝野、副部長 下神、で担当させて頂きました。事務局を中心とした会員の皆様とのコミュニケーション、各種サービスの提供、を主な役割とし会員の皆様からのご要望を日本人会の活動に出来る限り反映させて行くよう心がけて参りました。また、各部で企画されるそれぞれの活動が円滑に運営されるよう、各部間の調整、ならびに会長、副会長との繋ぎ役としての役割も担って参りました。

具体的活動内容として

- 1、書籍・ビデオの貸出し、管理
年々書籍・ビデオの蔵書は増え続けております。現在14,865冊の蔵書、1,560本のビデオ、DVDを抱え会員の皆様からのご寄付も多く内容もかなり充実しております。数年前からビデオのご寄付も増え事務局に足を運んで頂く会員の皆様も増えております。日本人会と会員の皆様との一番身近なコミュニケーションの場と考え更なる充実を目指しております。
- 2、グループ保険
2003年からスタートしたグループ保険ですが、現在27名の会員の方にご利用頂いております。領事館に在留届けを提出される方は年々増えております。滞在理由は様々ですが、個人ベースで滞り込まれておられる方にとって、また企業等に属しておられない方々にとって、大きな安心をご提供出来ていると自負しております。今後も多くの会員の方々にご参加を頂ける事を期待しております。

- 3、事務局横の会議室「ラッテ」の利用
様々なサークル活動にご利用頂いております。ITCさんのご協力により、清潔で安心してご利用スペースが確保されております局でスケジュールの管理をしておりますので、今後の更なる事務局のご利用をお待ちしております。

- 4、新年祝賀会
例年同様、1月1日にHOTEL NIKKO GUAM タッシルームにて開催されました。約100人の方々に参加頂き、小林総領事、高木日本人会会長の年頭挨拶の後、年男であるオンワードビーチリゾートの坂根氏により乾杯の音頭を取って頂きました。

- 5、募金活動
昨年同様、今年も様々な災害が起こりました。それに伴いましてグアム日本人会として募金活動を行い、レッドクロスを通じて被災者の方に募金をお届け致しました。主なものとして、「ハリケーンカトリーナ 14135.88ドル」「パキスタン地震 3835.15ドル」などです。ご協力頂きました会員の方々に感謝致します。

- 6、事務局
現在芳賀悦子さん、テノリオ美奈子さん、小熊陽子さんの3名体制にて運営しております。局員の方がオフアイランドされる時などは、臨時で会員の方にお手伝い頂いたりもしております。

【質疑応答】

今年度の新刊本が18冊というのは少ないのではないかと。この件に関して来年度からは会員の声を聞きながら新刊本を充実していきたいとの答弁があった。

会計部

田中会計部長

収入の部

2005年度の会費収入は法人97,990ドル(111社、昨年度10,7000ドル)、個人7,200ドル(198名、昨年度6,900ドル)、準会員360ドル(18名、昨年度300ドル)、合計105,550ドル(昨年度114,200ドル、前年比92.4%)であった。

オーナーが日本人でなくなったことなどにより、大口の法人が数社脱会したがその分を個人会員の増が少し補った状況でここ数年の傾向と同じであった。また活動収入において、本年度の秋祭りは抽選会の実施など新しいアイデアもあり多くの参加者と多くの寄付を集め約14,600ドルのプラスで終了した。

その他の各部の活動においては収支バランスのとれた地道な活動が行われた。寄付、利息については、金銭による寄付、各イベントに対して提供いただいた景品、書籍、ビデオなどで総計52,496ドルを計上した。

支出の部

活動費については収支バランスを見極めた上での一定の支出が行われた。維持費については特記すべき大きな支出はなく予算内での執行が行われた。また本年は日本人学校・補習校への寄付(23,566ドル)を行ったと同時に会員からの寄付を募りハリケーン・カトリーナ(14,136ドル)、パキスタン地震(3,835ドル)へ災害義捐金としての寄付を行った。

全体収支

会費収入、各活動収入、寄付金などを合算した収入をもとに、各活動費、会運営維持費日本人学校などへの寄付金を全体のバランスの中で支出し、最終的に12,830ドルのプラスで終了した。

なお前期末残余基金と合算した当期残余基金のうちの現金基金について、毎年規模が拡大しその分天候などによるリスクも大きくなる秋祭りの引当金を60,000ドルとし施設拡張維持引当金2,500ドルを差し引いた11,766ドルを次期繰越金として計上した。

7.次期理事及び監事の選出

高木会長から現理事及び監事任期満了宣言がなされた。選挙管理委員紹介後、高柳選挙管理委員長より選挙方法の説明、立候補者の紹介が行われた。候補者と定員が一致しているので、全員当選の旨宣言された。

《理事候補者》(順不動、敬称略)

勝野賢(全日空)、片山彰(ラムラムツアーズ)、高柳健二(ガムホテルオークラ)、前田裕子(ハーモニーズキッズ)、田中哲男(H TM)、今津裕輔(リープコーポレーション)、服部喜弘(ニッポンレンタカー)、田村勝(H.L.S.)、安藤潤(サトック)、杉本幸一(ワタベウェディング) 菊地弘典(前田道路)、青木一美(ABC)、逆瀬川豊(ワタミU.S.A.)、井上直之(NANBO)、峰岸睦子(合気会)、池端茂徳(オーシャンジェット)、ジョージ ジョンソン(個人)、今井裕子(個人)、大竹節子(個人)、下條由香(個人)

《監事候補者》(順不動、敬称略)

鳥井義惟(バンクオブハワイ)、タイタノ若葉(デロイトトウシュトーマツ)

8.表彰

日本人会会則第十四条により、理事・監事を連続3年間努めた次の5法人会員が表彰された。

高木秀暢(高木アソシエイツ)、中嶋則夫(MHI)、山下周彦(日本下神隆(S.P.E.)、ハモンド裕子(アーンストアンドヤング)

また長きに渡り、秋祭りは元より様々な催しで日本文化振興に寄与して頂いた、好祭会(代表 飯塚保氏)と20周年を迎えるサッカーチーム“ウィングス”にて、子供達にスポーツを通しての教育に対する功績で山本哲夫氏(ウェスタンフロンティアビレッジ)の2名にも表彰状が手渡された。

9.総会閉会宣言

野口雄充議長

日本人学校2006年度派遣教員派遣

日本人学校 吉崎校長より新任の澤田伸一教諭が紹介された。補習授業校 高柳教育部長より新任の森本校長が紹介された。

10.閉会宣言

勝野賢総務部長

人事往来

Nippon Travel Agency Micronesia, Inc

山田 英俊 (帰任) 佐々木 徹 (着任) <敬称略>

除幕式に参加して想う事

アメリカ軍の総攻撃によりいたるところで日本軍は玉砕した。千人近い逃げ延びた兵士が最後にアメリカ軍と戦い戦没した場所に慰霊碑が建てられた、場所はアンダーソンバックゲート手前。ジーゴそれにマンガラオの慰霊塔は日本の法人が土地を購入して建てたものだが、この慰霊碑はジーゴメイヤーのリザマ氏の計らいによりガムの土地に建てられたものである。

太平洋戦争が終わって60年、時代は変わり人の心も変わっていく、でも本当にこの島の人々の心は変わってきているのだろうか。日本軍に占領されたこの島を米軍の総攻撃により解放されるまでに起きた、日本軍兵士による島民が受けた残酷で悲惨な出来事を本当に許してくれているのだろうか。

3月26日正午、初めて他国の領土に建てられた慰霊碑は米軍が建てた「ジーゴ最後の戦場跡」の記念碑のすぐ隣に建てられ、日本からこの碑の建設を強く望んだガム戦争遺児の代表者達、そしてガム高官、ピースリングオブガムの理事等により厳かに行われた。マネガンヒルにあった日本軍による島民の強制収容所の記念碑建設やフェナ湖付近で起きた大量虐殺の慰霊祭に深くかかわるトニーウピンコ代議士のスピーチはあらためてガム島民の、日本軍また日本兵に受けた悲惨な過去を本当に許しているのだろうかと言う疑念に駆られるものであった。

彼のスピーチはこう切り出された「ガムがアメリカ軍により解放され戦争が終結して61年、その時に起きたガム島民が受けた悲劇を想えば、今自分がここで加害者である日本軍兵士の慰霊碑の除幕式にガム政府を代表して参列していることが信じられないし、とても複雑な心境だ。」びっくりする発言であった、しかしよくよく考えてみれば当然のことなのである、私がガムに移り住んで34年、毎年の解放記念日近くになると我々日本人は隠れるようにおとなしくしていたものだった。日本軍から受けたさまざまな惨い仕打ちをテレビ・新聞で生々しく語られるからである、今でこそ日本企業とガムと一緒に仲良く経済を支えているのだが、本音はどうだろうか?と言う疑問が湧いてくる、その疑問がウピンコ代議士の言葉ではっきりと解明されたのである、そして彼はこう続けた「入山前総領事は2年続けて全ての慰霊祭に出席してくれ、日本政府高官と

して初めてお詫びとお悔やみの言葉をおっしゃられた、我々ガム島民がその言葉でどれだけ癒されたか、そして総領事の勇敢で正直な人柄に列席の島民全てが感激した」と。。そして彼はこう言って締めくくった「島民が受けた悲劇は事実であり、これからも忘れず語り続けていかなければいけない、戦争が引き起こす悲劇をみんなで認識し2度と起こさない為にも」と。

メリッソで起きた2つの惨殺事件「ティンタ」と「ファハ」の慰霊祭に去年招待され出席したときのあの感激を思い起こした、遺族全員のキャンドル・献花の後、総領事それにピースリング高木代表が慰霊塔に手を合わせ遺族に深々と頭を垂れたときに起こった関係者や遺族からの思いもよらない割れんばかりの拍手、口々に「ありがとう」の言葉、涙が出た、それまでのガムに住む日本人としてのもやもやが少し晴れたような気持ちだった。ただ、その現場に行く道、特に「ティンタ」へは橋の無い川をこいでぬかるみを歩いて行くしかないのだ、ピースリングの当面の目的の1つである参道を造る計画は少しづつ実現に近づいているが。

記・ピースリング オブ ガム 理事 飯塚 保



平成18年度入学式

グアム日本人学校総支配人 陣内 洋一

グアム日本人学校平成18年度の入学式が4月13日9時30分より開催されました。ご来賓の方々と在校生が見守る中、小学部1年生9名、中学部1年生2名の新入生が緊張の中にも期待に溢れた面持ちでの入場から式が始まり、学校長をはじめご来賓の方々、在校生代表の生徒から暖かい励ましと歓迎のお言葉を頂き、新入生代表の生徒が今日からの決意を披露し、入学式が無事に終了致しました。



海外において在外施設日本人学校を選んだ児童生徒は、日本語を母語として日本語によって思考し、知識を積み重ねていきます。日本語で日本の文化・歴史を含めた知識を学習し、日本の児童生徒たちと共通した記憶(知識)を持つことにより、共有した他の日本人と自己同一性を保持することになり、それが日本人としての主体性・本質(アイデンティティー)の確率に繋がって参ります。

そして将来、子どもたちが国際社会で羽ばたく時に、日本の伝統・文化に根ざした自己の確率を前提に、その上で異文化や人々を受け入れ「つながる」ことの出来る力を持ち、自分の考え・意見を自ら発信し具体的に行動することが必要となってきます。

日本人学校の児童生徒たちは、日々の学習を通して知識の蓄積とともにこれからのことを習得するため、文部科学省より派遣の経験豊かな教員の指導のもと自主性をキーワードに自己の能力を高める努力をして参ります。

2006年度は派遣教員が1名増加となりました。各学年の児童数も10名以上のクラスはありませんので目の行き届いたきめの細かい教育を徹底し、子どもたち一人一人の成長を保護者の方々とともに見守って参りたいと思っております。



新任教諭挨拶

阿蘇山で有名な熊本県の熊本市から来ました澤田伸一です。妻(幸子)と息子(航平:小五)、娘(日向子:小三)の4人家族です。昨年の夏に観光でグアムを訪れました。まさか、赴任し生活する場所になるとは思いもありませんでした。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



4月1日の入学式、始業式からあっという間に一ヶ月が経ってしまいました。補習校には新校長の他、中2、中3の数学にタイタノ先生、小2の1組の国語にバーナム先生を迎えました。また小1の1組は全日制でも教鞭をとっていらっしゃるスミス先生、小1の2組と中2は松本先生、小1の2組と中1は大林先生、小3と中3はボダリオ先生、小4と小6はクラウド先生、小5は西沢先生、そしてプリスクールは森本、ボウルズ両先生が担当する事になりました。先生方にはそれぞれの才能を大いに発揮して頂いて、頑張っていたいただきたいと思っております。

また、今月からラジオFM104で、全日制及び補習授業校の学校行事やお知らせが放送される事になります。これにより両校がより皆様方の身近なものとなるでしょう。

プリスクール

4月15日から第一回目のプリスクールのクラスが始まりました。午前8時45分に集まった5-7歳の子供達は、挨拶、お天気、色の歌、子供数え歌などを覚えて、ひらがなを勉強したり自分の名前を書いたりしました。

みんなが待っていたのはやっぱり「おやつ時間」。おやつ時間のきまりについてのお話を聞きながら、楽しい時間を過ごしました。休憩時間に先生といっしょにブランコや鉄棒で遊んでいると、覚えてきたばかりの日本語の歌も聞こえてきました。今月は「子供の日」を祝って、折り紙でこいのぼりを作ったり、お料理のクラスで「おにぎり」を作ったりします。

プリスクールのクラスでは目と耳と体の動きを使って、日本語の単語や表現、文字を自然に習得出来るように試んでいます。言語を覚え始める一番大切なこの時期に、「日本語のお勉強って楽しいな。」という印象を子供達に持ってもらいたいと思っています。同時に、お父さん、お母さんといっしょにする簡単な宿題を出して、家庭でも学校で習ったことを復習をする習慣をつけてもらおうと思います。また、基本的な集団行動を身につけて補習授業校の生活に適應できるように、学校の規則、挨拶やお行儀、図書館での本の貸し出しの説明や学校の決まりについてのお話しもしています。教室内、運動場でも休み時間中も日本語で会話をするよう指導に心がけてまいります。

興味のある方は補習授業校734-8025にお問い合わせください。

補習授業校校長 森本 洋子



グアム シニア ゴルフ 土曜会

サークル紹介

名称：正式名称は標記の通りですが、通称「シニア会」と申します。
 設立：随分古い話ですが、1974年5月19日、初代浜中総領事の頃に有志数人が集まり設立。名称の通り「毎週土曜日に集まってゴルフをやる」が設立の主旨です。「仕事はさて置き、ゴルフ付き合いだけは」という熱心な方々に支えられ、すでに30余年の歴史を重ねてきました。
 代表者：現在の会長は三辻次雄氏。
 委員会：この会は運営委員会を設けており、運営委員長、ハンデ委員、会計委員など、業務別に担当を決めて会の運営にあたっています。また、月例幹事を全員に割り振り、月例幹事が毎週土曜日の競技会を仕切ります。なお、代々の日本国総領事に名誉会長をお願いしています。
 入会資格：人格円満・品行方正な人物で日本人会の会員であること。現行会員2名以上の推薦を受け、原則として各企業や機関・団体等を代表する人。従って地元企業の社長、現法の社長、ホテルのGM、各社支店長クラスが主体となります。会員が転勤・帰国の場合、その後任者が会員となるケースが必然的に多くなっています。

年齢制限：円滑な運営のために、会員総数は35名を目安としています。従って、年齢制限は45才以上としたり、50才以上となったり、会員数の動向を勘案しながら弾力的に運営しています。(40代でシニアでは少し早すぎますけど)。
 ゴルフ場：太平洋クラブを例会用のホームコースとしていますが、毎月、第二土曜日のみスターツ・ゴルフクラブで例会を行います。会員数は3月現在約30名ですが、会員数に若干ゆとりがあります。「われこそはシニア会員に相応しい」と自負される方は、現行会員の中から推薦人2名の目途をつけ、運営委員長まで是非ご連絡ください。

*** 連絡先 ***

運営委員長 田中 昭日児(あきひこ)
 E-mail: akitan@ite.net
 Phone: 475-7835 Fax: 475-7898



街でも海でも走ります！ 「今月の顔」 立石 博士さん Vol. 34

毎朝タムニングのマリンドライブ沿いを、自転車で走っている怪しい人影。追跡するとその人影はITCビルの駐車場へ。自転車を駐車し、ビル6階へと向かうその人の名は、日本国総領事館にお勤めの領事担当の立石博士さん。お勤め先の一般的な固いイメージとは裏腹に、自転車にまたがりボロシャツ、短パンで毎朝、颯爽と街を走るその姿。当初はビルのセキュリティに不審者と疑われた(?)とか。



Q: 大変ささくで誰とも打ち解けてしまわれる様な柔かな印象ですね。ご出身はどちらですか？

A: 熊本です。子供時代はNTT勤務の父の転勤の為、5歳の頃から約2年毎、計10数回の転校を繰り返しました。お陰で子供心に臨機応変に状況を把握し、何処へ行ってもすぐに友達を作るのが得意でした。ただよく成人式で幼馴染みが一同に会す、などという光景はとても羨ましく憧れでしたね。最長でも2年数ヶ月の付き合いしかない訳ですから。

Q: グアムにいらっしゃるまでの簡単な経緯をお聞かせください。

A: 1992年から2年間、ロシア(ウラジオストック)に勤務しました。この地に降り立ち、赴任したその日から「どうしよう・・・。」という思いが胸一杯でした。電気は切れやすい。水道は出ない。道を歩いても人にぶつかっても謝らない。スーパーのレジでは頻繁におつりを間違える。冬の外気はかなり寒いのに、室内温度は常に28度から30度。(暑い!)生活上の色々な事に順応するまでかなり大変でした。

Q: そこでの生活はどんなでしたか？

A: 初めは多くの点で不都合もありました。日本の様な物資の豊かさはなく、物はなくて当たり前。あるものを直して使うというのが大原則です。我が家でも電子レンジ、加湿器など壊れた時はすべて修理しました。慣れてくると物を大切にすることが当然となり、物が無くても余り不都合を感じなくなりました。また、週末に郊外にある知り合いのダーチャ(別荘)でシャシリク(バーベキュー)をして過ごしたのも思い出のひとつです。ウラジオストックでは物価が安く、パケツ1杯のジャガイモが約200円。この芋が実に美味しく今でも忘れられない味です。

Q: 印象に残る出来事はありましたか？

A: 娘が現地の幼稚園に入っていた時のことです。因みにこの幼稚園は国立でクラス15人の園児がおり、日本人は娘一人。話す言葉はロシア語のみ。月謝は400ルーブル(約1200円)で早朝からの食事から全部で5食が付きまします。ある日の夜、娘が突然泣き出し「もう学校に行かない!」と訴えるのです。何があったのかよく聞いてみると、言葉の問題から意思の疎通が出来ず、身振り手振りの日本語でも全くだめ。悔しくて大声を上げた娘をパニックになったと勘違いして、先生が学

校のトイレに閉じ込めたと言うのです。言葉が通じないという大きな壁は幼い娘にとって非常に大きなストレスでした。ただこれをバネにして、ロシア語を覚えた娘はやがて先生や友達とも打ち解け、学校生活がとても楽しいものになって行きました。もともとホスピタリティのある性格なので最後は先生の助手になり、小さな子の世話を焼いたりしました。ロシアではお客があるとおもてなしとして家の者が詩を読む習慣があり、娘もこの詩を覚える事で記憶力のトレーニングにもかなり役立ちました。「何でも努力すれば出来るようになる。」そんな自信を持つようになった娘の姿は、私達一家のその後のロシアでの生活を支えてくれる大変大きな原動力となりました。離任する頃には、仕事関係、娘の学校はもちろん、アパート中の住民ともすっかり仲良くなって別れを惜しまました。住めば都とはまさにこの事ですね。

Q: 現在のグアムでの生活はいかがですか？

A: 寒いロシアから一転して南国グアムは気候はもちろん、大陸と島の違いですが、暮らす人々の気質もずいぶん違いますね。総領事館の仕事ですが、グアムに在留される邦人の皆さんをサポートする事が第一ではありますが、まずは皆さんに親しみを持っていただける役場的な領事館でありたいと常に願っています。日本人会商工部との提携による「知得セミナー」で領事館の仕事の紹介や、日本人学校での「地域の犯罪から子供を守る」セミナーの実施等を行いました。また領事館発行の安全マニュアルの改訂を通し、皆さんのグアムでの生活に役立つ情報提供を今後も充実していければと思っています。私生活では、(妻の反対されたにもかかわらず)ジェットスキーを購入。警察(SWAT)やコーストガードら同行(監視)の下、グアム島を一周しました。アガニアのポートベーンから出発、北回り。太平洋側はかなり波が荒く大変でしたが、7時間かかってアガニアのホテルサンタフェのビーチに帰り着きました。その後1週間は太ももが痛くて大変でしたけれど。(笑)

「郷に入れば」の精神で地域に溶け込み、前進するモットー。それに加えて誰からも愛されるその大らかなキャラクターが魅力です。とても残念な事ですが立石さんはこの5月でその任期を終えられ帰国されることになりました。グアムでのご尽力の数々に感謝申し上げますと共に、これからのご家族の皆様(可愛い頑張り屋のお嬢さんと朗らかで素敵な奥様)とのご健康と幸福を心より願っております。海が好きで40回もダイビングスポットに挑戦されたそうです。グアムの碧い海、そして自転車通勤で感じた朝のすがすがしい空気を時々思い出してくださいように。

インタビュー 芳賀 悦子

【購入物件】

1. 予算や地域等を決める。(一戸建てはSFD-Single Family Dwellingと記載されている場合もあります。) * 銀行にPre-Qualification(ローンの本申請前に借りられるローンの金額が簡単な審査で分かる)してもらいましょう。
2. 購入の際は書類の作成や面倒なトラブルを避ける為、ライセンスを保持する不動産仲介業者に仲介を依頼されることをお勧めします。
3. 気に入った物件は必ず自分で見に行きましょう。物件自体はもちろん、周囲の環境などは確認しておくべきです。
4. 購入したい物件が決まったら書類にてオファー(買付け申込み又は買付け証明)提示します。
5. 上記オファーは署名前に必ず全て読んで理解してください。また気になる箇所などは書き加えましょう。決して口頭では済ませないで下さい。(オファーについては下記「オファーについてのTips」をご参照下さい。)*
6. オファー提出時にデポジット(手付金・通常オファーした価格の1%)が要求されます。
7. オファーが売り手にアクセプト(受領・承諾)されると、次にEscrowをオープンします。エスクロー会社とは第三者機関として物件・所有権の調査、クロージング(売買手 続き完了)までの買い手と売り手の間で発生する金銭の保管、書面に記された約束事項施行の監督、クロージング後の各政府機関への所有権の登録等を行います。通常上記デポジット等もエスクロー会社がクロージングまで保管・管理します。
8. 上記調査、ローン(ローンで購入の場合)、不動産鑑定等の手続きが全て済むと基本的に売買手続きは完了となります。
9. クロージング後、物件の鍵、電気、水道、電話、ケーブルTV等の申し込み手続き時に必要な書類は買い手から受け取ります。接続まで時間が掛かることがありますので、手続きは出来るだけ早く勧めましょう。

【オファーについてTIPS】

万が一、オファー(買付け申込み又は買付け証明)がアクセプト(受領・承諾)後、契約破棄にしたい場合又せざるを得ない場合、契約書

に記載していなかったが為に、デポジットを失ってしまうケースがあります。そんな事態を回避するのに、お役に立つかもしれない事項をいくつかご紹介させていただきます。

- * Title to be free and clear of all liens and encumbrances.
(所有権が先取特権、抵当権等から完全に抹消されていることを条件とする。)最初から問題があると分かっている物件は誰もほしくないですよね?
- * Purchase is contingent upon Buyer obtaining financing
(この購入はローンを受けられることを条件としている。)もし、何らかの理由によりローンを受けられない際は、デポジットの返却を求めることが出来ます。
- * Purchase is contingent upon appraisal value being equal to or greater than purchase price.
(この購入は不動産鑑定価格が購入価格と同額又はそれより高額であることを条件とする。)銀行等でローンを借りられる際、ローンは不動産鑑定価格がベースとなります。もし、購入価格が鑑定額より高額であると残額は現金で支払ってください・・・と売り手にいわれてしまうことがあります。現金で購入する場合でも、鑑定額より低い物件だと分かった後、購入を破棄したい場合、この一文を入れておけば、や～めた！ができるわけです。
- * 購入物件に含まれているものは契約書に全て記載しましょう。
(例:洗濯機、乾燥機、食器洗浄器、冷蔵庫・・・Etc.)
- * Home Owners Associationがある物件の場合(例、コンドミニアム、分譲地の一戸建て等)をご購入の際は、そのHome Owners Associationで決められているルール等が記載されている“Rules & Regulation” “Covenants” 又は“Restrictions”等をオファーがアクセプト(受領・承諾)された数日以内(通常5日位)に買い手に要求し、精読しましょう。

他にもいろいろな契約書のTIPSがあります。出来れば信頼できるライセンスを保持している不動産仲介業者に依頼して作成されることをお勧めします。あなたのDream Homeがここトロピカルパラダイス・Guamにて見つかりますことを願っております!

山下 賀子Yoshiko Yamashita【REALTOR Blue Pacific Realty】

ライブラリー発掘

「涙が出るほどいい話」
小さな親切 運動本部

今から13年ほど前、娘が生後8ヶ月の時にカナダのトロント空港で大寒波に遭い、全てのフライトがキャンセルになった事があります。どのホテルもすでに満員でした。横殴りの激しい暴風雪の中、やっと予約が取れたホテル専用のバス停で、乳母車と荷物を持ち、娘を前におんぶ紐で抱え、飛ばされないように必死でバスを待っていました。私自身の体が、次第に冷えて行くのを感じました。その時、一人の日本男性が、「バスが来るまで空港のビル内に待っていて下さい。」と声をかけて下さり、まるで彼が天使のように見えました。



彼は長い間、雪ダルマ状態寸前になりながらも、バスをひたすら待って下さいました。おかげで、私達は無事ホテルまで到着する事が出来ました。彼の勇気と優しさに乾杯です。13年も前の出来事ですが、グアムより、もう一度あの方に感謝の言葉を送ります。ありがとう。

皆さんも、今までに忘れられない優しさや思いやりを、受けた事があると思います。不思議ですね、人から優しくされると、心も嬉しくなって幸せを感じます。そして、その分また他の人にも、優しく接してあげたくりますね。

このように優しさが、どんどん広がって世界中の人たちの心が、平和になってほしいものです。

私のお薦めの一冊は「涙が出るほどいい話」です。

ノリコ コールマン

編集後記

惻隱の心は仁の端なり-「他人のことをいたましく思って同情する心は、やがては人の最高の徳である仁に通ずるものです。」ということです。日本ではベストセラーとなった藤原正彦氏の「国家の品格」でも取り上げられた武士道に通じる古き良き日本人の心が、見直されているようです。英語では、コンパッションと表現するのでしょうか。確かラスト・サムライでトム・クルーズが描きたかったのも侍の心に、共感する米軍人顧問が最後のサムライ達と共に、負けを覚悟の戦に挑むという物語でした。

グアム日本人会も、邦人師弟に日本語教育ができるようにと組織され、いろいろな活動を拡充しながら発展してきました。そこには、海外で暮らす同胞に対する共感、惻隱の心が基本にあります。日本人学校や補習校でも、子供たちに、日本人の大切にしてきたそのような価値観が受け継がれることを願っております。新しい理事の方が日本人会の伝統と責任を担う季節ですが、今後も日本人としての価値観を大切にしたいですね。・・・というようなことをWBCの王ジャパンの活躍を観て感じました。

浦木 巧臣

常日頃御世話になっている会員の皆様へ特別宿泊プラン、ピアマリン「呼び寄せパック」をご用意しました。2寝室/2浴室部屋 1ヶ月 \$1500ドル(税込み)
 *最長3ヶ月間までのご利用となります。*4名様までご滞在出来ます。
 日本から来られるご家族の方の長期休暇などにご利用ください。

ピアリゾートコンドミニアム： **ピアマリンコンドミニアム**
 2寝室1浴室 (リノベーション済) \$1600/月より 2寝室2浴室 (リノベーション済) \$1200/月より
 3寝室2浴室 (リノベーション済) \$2000/月より 3寝室2浴室 (リノベーション済) \$1700/月より
 (電気水道込)



短期レント(1ヶ月より)も受け付けています。
 キッチン付きステューディオルーム(床全面タイル)
 毎月の賃貸料(1年賃貸の場合)950~1050ドル

*お問い合わせ ☎ 646-7422 松本、山野井まで。

*詳細は <http://www.piahotels.com/rent.html> をご覧ください。

テ・キエロのご案内

オーシャンフロントの個室でパーティーを!

大切な方のおもてなし、バースデーなどお祝いのパーティーに
 ウエディングコースメニューを特別ご料金でご用意いたします。
 一人様 \$75 (メイン料理 魚・お肉料理お選びいただけます)

***お祝いのパーティーにはテ・キエロ特製ケーキをプレゼント!!**

全て個室会場ですので、自由なプランでご利用いただけます。
 (CDプレイヤー、DVDプレイヤー貸出無料)

楽しいパーティーとなりますよう企画等もご相談承ります。
 ご予約・お問い合わせ 647-5100 松本又ビテルまで

TOTO ウォッシュレット

米国向け
 115ボルト仕様
 変圧器 不要!!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。
 その他、東陶製品、空調機などの
 修理・サービスなど承ります。
 お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc. dba: DAIKIN
 TEL: 646-6722/1722, Fax: 646-4878
 Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@kuentos.guam.net

『養いましょう。甦る力』

トリートメント・メニュー

— 30分、45分、60分 —

- ・全身指圧
 - ・足裏ツボ指圧
 - ・ロミロミ(オイルと指圧のコンビネーション)
- * サウナ・ジャグジーをご利用のお客様は水着をご持参ください。
 お問い合わせ、ご予約は 646-2525
 営業時間：午後2:00～深夜12:00



MASA SHIATSU
 Sauna & Spa

Since 1975

オンワード・ビーチ・リゾート 3階

東京マートのおすすめ

GUAMも最近暑くなってきたと思うのは私だけでしょうか? 毎日どんなに忙しくても
 食事だけはしっかり取って下さいね。東京マートでは皆様に少しでも日本を感じら
 れるよう努力しております。野菜や果物・鮮魚など季節の食材を取り揃えて皆様
 の来店をお待ちしております。

5月セール

- * 加比ーポトチップス コリメのり塩 70g/pk REG\$2.99/btl⇒\$1.99/pk
- * 甲印 銀鮭一夜干真空 3枚/pk REG\$7.99/pk⇒\$6.99/pk
- * 7げん 音ながの中華そば 5食/pk REG\$5.99/pk⇒\$4.99/pk

数に限りが御座いますので予定数完売場合はご提供出来かねます。
 また、入荷予定船が遅延の場合は商品の陳列が遅れる場合も御座います。

今月も皆様のご来店を心よりお待ちしております。店長

東京マート646-6615 月～土 10:00am～8:30pm
 日 10:00am～6:30pm

源氏ローカルスペシャル
 前菜、サラダ、そしてメインコース
 はチキン、ビーフ又は白身魚と
 シュリンプの
 鉄板焼をお好みで一つ
 お選び下さい、御飯、味噌汁、
 デザート付きで一人様\$35.00。
 上記の金額には10%のサービス料を加算させて
 頂きます。メンバーシップの割引は適用外となります。
 又ローカルDをお持ちのお客様のみの適用となります。
 Hilton Guam Resort & Spa
 646-DINE・www.hiltonguamresort.com

あなたのために、ご家族のために プロによる歯科治療

私達「ハファディファミリーデンタルPC」
 スタッフにぜひ一度ご相談下さい。
 一人一人の状態に合ったアドバイス・治療を
 いたします。

Yas Takenaka, DDS
 General Dentist

Victoria Cheng, DMD
 Children's Specialist

David Marutani, DMD
 General Dentist



Phone: (671)649-7851/52
 タムニング、ITCビルディング
 104号室(ロビー階)
 営業時間: 8~17時(月・水・金・土)
 9~18時(火・木)



FM 104.3 MHZ
 JAPANESE RADIO SHOW
 NOW ON AIR!

スタッフ大募集中!!

パートタイム：番組制作スタッフ(未経験者可)
 お問い合わせは 648-1043
 下羽(しもは)迄

Guam日本人会

・所在地: ITCビル2階217号室・住所: P.O.Box 7962 Tamuning, Guam 96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: jclub@ite.net
 Guam日本人会ニュース 2006年5月 第1号 / 発行年月日: 2006年5月15日 発行責任者: 勝野 賢 / 編集委員長: 今津 裕輔